

EAST-all の皆様

リヒテルズさんの講演会はとても新鮮でした。オランダに住みたいと思いました。印象に残ったことを書かせていただきます。

ワークシェアリングにより、ワークライフバランスではなくライフワークバランス（生きる為に働く）の考えで、パートもフルタイムも同一労働同一賃金ということ。ライフステージに合わせて勤務時間を選ぶことが出来るので、ボランティア活動が盛んなこと。会社組織はスキルアップの費用や転職するための費用をも支払うことが当たり前となっている国だそうです。素晴らしいと思いました。

他にも、教育費や高齢者介護施設の入居金等の費用は全て国が支払っているという事実。高齢者施設はライフスタイルが似た人同士が6~7人ずつ生活し、人生の背景に合せてインテリアも準備している細かい配慮がされ、施設建物が普通の町になっており住宅・道路・スーパー・レストランがあり、色々な所でボランティアが支えており家族がいなくても生活できる状況になっているそうです。

また、考え方として庇護主義「やってもらってありがとう」から「選択肢を情報提供します。一人ひとり色々な生き方があります」という自立支援主義の「選んだ責任は自分にある」という事を幼い頃から教育しているとのことでした。一人ひとり違うことを前提としているから平均はいないとや自分が何かを見つけ、現在起きていることをディスカッションしているそうです。印象に残ったことは、本当の自立とは「自分ができることできないことを知っているということ。出来ない事を、お願い、助けてと言えること」でした。

講演会に参加しケアマネジャーとして自分に何が出来るかを考えました。ご利用者様の生きてきた歴史を知り、その方の生き方や考え方という「人と成り」を把握していこうと思います。そしてご本人様の意向を代弁し、周囲の方に理解し協力してもらえよう連携を図っていきたくと思いました。

小林真央さんの言葉のように「なりたい自分になる」・・個人的にも「どう生きるか」を考えるいい機会となりました。

長くなり申し訳ありません。

♪:\*. . . :\*. . ♪ . :\*. . . :\*. . ♪ . :\*. . . :\*. . ♪♪:\*. . . :\*. . ♪

香住ヶ丘ケアプランセンター

吉住 恵美